

2018年9月18日
JR北海道釧路支社

「秋の踏切事故防止キャンペーン」を実施します！

JR北海道では、平成30年の全国交通安全運動の実施にあわせ、北海道運輸局、北海道、北海道警察、交通関係協力団体の御協力をいただき、踏切事故の防止を図るため9月21日から「秋の踏切事故防止キャンペーン」を実施します。

キャンペーン期間中は、全道各地の駅や踏切で、「踏切手前での確実な一旦停止と安全確認」や「万が一踏切内に閉じ込められたら、そのまま車を進めて、まず脱出」、「車が動かなくなった時には非常ボタンや車の発煙筒等で列車に知らせる」ことなどの呼びかけを行います。



踏切事故防止キャンペーン啓発活動の様子

1 実施期間

2018年9月21日（金）から9月30日（日）までの10日間

2 実施内容

◎踏切における安全通行の呼びかけ

- ・踏切等でのリーフレット、ポケットティッシュ配布
- ・小中学校・幼稚園等を訪問しポスター・リーフレット等の配布による呼びかけ
- ・列車内での業務用放送での呼びかけ
- ・特急列車の客室内情報表示装置での呼びかけ
- ・関係機関、団体、自動車学校、企業等を訪問して呼びかけ
- ・ラジオCMの放送
- ・帯広駅コンコースでのパネル展による踏切事故防止の呼びかけ

3 実施計画

帯広地区	西帯広駅構内	A号団地踏切	9月26日(水)	11:00~11:45
釧路地区	釧路駅構内	木工場踏切	9月28日(金)	10:30~11:00

<2018年度の踏切事故>

2018度における9月上旬時点の踏切事故は発生しておりません。2017年度の同時期と比べ2件の減少となっております。このほかにも依然として悲惨な事故に繋がりがねない踏切の無理な通行が多数発生しており、列車の運転士が踏切に立ち往生している車を発見したり、非常ボタンを扱われたことを認め列車が急停止するなどとした件数が89件発生しております。

踏切手前での一旦停止と安全確認など、基本的な交通ルールを守ることで踏切事故をなくすことができます。また、踏切内で車が動かなくなった時には、踏切の非常ボタンや発煙筒等で列車に知らせることが大切です。

お問い合わせ先 釧路支社技術 TEL. 0154-24-3105
釧路地区駅 TEL. 0154-25-2461
帯広地区駅 TEL. 0155-27-2179